



## 平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ヤマザワ  
コード番号 9993 URL http://yamazawa.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 宮雄  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 佐藤 慎三 TEL 023-631-2211  
四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	27,497	11.3	335	△0.8	341	0.5	△287	—
26年2月期第1四半期	24,703	—	337	—	339	—	△59	—

(注) 1. 包括利益 27年2月期第1四半期 △269百万円 (—%) 26年2月期第1四半期 △54百万円 (—%)  
2. 平成25年2月期より決算期を変更しております。これに伴い、平成26年2月期第1四半期と、比較対象となる平成25年2月期第1四半期の月度が異なるため、平成26年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	△26.40	—
26年2月期第1四半期	△5.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	52,886	27,508	52.0
26年2月期	52,170	27,958	53.6

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 27,488百万円 26年2月期 27,938百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	16.50	—	16.50	33.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	16.50	—	16.50	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,000	8.8	750	8.5	750	7.1	0	0.0	0.00
通期	114,000	10.1	1,300	5.8	1,300	2.8	350	49.0	32.16

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期1Q	10,960,825株	26年2月期	10,960,825株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	79,040株	26年2月期	79,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期1Q	10,881,785株	26年2月期1Q	10,882,030株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策の効果が現れ始めたことにより、一部業種においては緩やかな景気回復基調となってきましたが、個人所得の増加はさほど見られず、更に原材料等が値上がりするなど、先行きに関しては依然として不透明な状況が続きました。

小売業界におきましては、4月からの消費税増税を受けてお客様の消費動向はより慎重になっており、また、食品主体の小売業には、商品の価格・品質・鮮度や接客サービスなどあらゆる面でより高いレベルが求められ、多様なニーズへの対応が必要とされてきております。加えて、原材料の高騰や光熱費の更なる上昇が懸念されるなど、業界を取り巻く環境は非常に厳しいものとなりました。

このような環境の中、当社グループにおきましては「地域のお客様に繰り返しご来店していただける店づくり」に向け、『役割分担』『良い結果を出す』を本年度のスローガンに掲げ、全社一丸となって各施策の実行及び検証を行なってまいりました。

当第1四半期連結累計期間の営業施策といたしまして、販売面におきましては、お客様の低価格への要望が続く中、スーパーマーケット事業におきましては、引き続き恒例の「生活応援セール」や「水曜均一祭」の強化を行なってまいりました。「水曜均一祭」は、毎週恒例の企画となっており、食料品を中心にお買い得商品を多数そろえ、好評を得ております。

また、当社が加盟するニチリウグループ（日本流通産業株式会社）のプライベートブランド商品である「くらしモア」や、連結子会社の株式会社サンコー食品による当社オリジナルの惣菜・日配商品の拡販を積極的に行なってまいりました。

商品面におきましては、「地産地消」の更なる推進のため、地元生産者グループとの意見交換会を定期的で開催するとともに、安全・安心な地元農産物を安定的に仕入、販売できるよう取り組んでまいりました。なお、この度、以前より取引のある山形市土坂地区の青果物生産者グループが農業法人を設立し、地元農産物の生産拡大やブランド化を推進することとなり、青果部門におきましては、地元農産物のより一層の販売強化へつながる取り組みとしてこれまで以上に連携を図っております。

地域貢献活動といたしましては、各取引先の協力のもと、地域の子どもたちとの果物や野菜の収穫体験などを継続的に開催し、食育活動を行なってまいりました。

以上の取り組み並びに前連結会計年度末より連結子会社となったよねや商事株式会社の業績貢献などにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は274億97百万円（前年同期比11.3%増）となりましたが、光熱費や減価償却費など設備費の増加により、営業利益は3億35百万円（同0.8%減）、経常利益は3億41百万円（同0.5%増）となりました。四半期純利益におきましては、減損損失の計上等により△2億87百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は528億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億15百万円の増加となりました。

資産の部においては、減価償却等による建物及び構築物の減少等となりましたが、商品の増加、現金及び預金の増加等となりました。

負債の部においては、当第1四半期連結会計期間末日が銀行休業日だったため支払が翌月になったこと等による買掛金の増加や、賞与引当金の増加等となりました。

なお、純資産は275億8百万円となり、自己資本比率は52.0%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、平成26年4月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,744,870	6,551,281
受取手形及び売掛金	642,210	678,149
商品及び製品	4,683,814	4,757,054
仕掛品	1,557	775
原材料及び貯蔵品	105,713	97,450
その他	1,644,418	1,365,789
流動資産合計	11,822,584	13,450,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,829,598	14,435,573
土地	17,100,005	16,702,048
その他(純額)	2,512,172	2,492,494
有形固定資産合計	34,441,777	33,630,115
無形固定資産	2,196,050	2,134,850
投資その他の資産	3,710,196	3,670,767
固定資産合計	40,348,024	39,435,733
資産合計	52,170,609	52,886,234
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,874,082	8,383,906
短期借入金	6,526,000	6,158,500
1年内返済予定の長期借入金	313,958	311,408
未払法人税等	378,002	208,574
賞与引当金	340,947	681,891
役員賞与引当金	24,230	5,790
ポイント引当金	532,399	534,649
商品券回収損失引当金	70,528	70,528
その他	4,390,075	4,418,476
流動負債合計	19,450,223	20,773,724
固定負債		
長期借入金	1,054,485	975,186
退職給付引当金	729,609	734,344
資産除去債務	934,079	938,993
その他	2,044,127	1,955,349
固定負債合計	4,762,301	4,603,873
負債合計	24,212,524	25,377,598

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,388,717	2,388,717
資本剰余金	2,205,192	2,205,192
利益剰余金	23,434,822	22,968,013
自己株式	△90,222	△90,222
株主資本合計	27,938,509	27,471,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△237	17,122
その他の包括利益累計額合計	△237	17,122
新株予約権	19,812	19,812
純資産合計	27,958,084	27,508,636
負債純資産合計	52,170,609	52,886,234

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	24,703,789	27,497,326
売上原価	17,953,610	19,981,570
売上総利益	6,750,179	7,515,756
販売費及び一般管理費		
給料	2,386,071	2,605,911
賞与引当金繰入額	317,900	332,694
役員賞与引当金繰入額	7,830	5,790
退職給付費用	26,510	33,496
ポイント引当金繰入額	510,605	534,649
減価償却費	502,194	545,126
その他	2,661,194	3,123,074
販売費及び一般管理費合計	6,412,307	7,180,742
営業利益	337,872	335,013
営業外収益		
受取利息	1,286	1,174
受取配当金	4,000	4,000
保険解約返戻金	—	3,896
その他	7,656	9,277
営業外収益合計	12,943	18,348
営業外費用		
支払利息	6,375	9,394
その他	4,936	2,692
営業外費用合計	11,312	12,086
経常利益	339,503	341,275
特別利益		
固定資産売却益	1,463	—
保険料返還収入	15,418	—
特別利益合計	16,881	—
特別損失		
固定資産売却損	11,606	323
固定資産除却損	32,720	—
減損損失	249,797	503,824
特別損失合計	294,124	504,147
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	62,260	△162,872
法人税、住民税及び事業税	284,847	189,813
法人税等調整額	△162,925	△65,426
法人税等合計	121,921	124,386
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△59,661	△287,259
四半期純損失(△)	△59,661	△287,259



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△59,661	△287,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,350	17,360
その他の包括利益合計	5,350	17,360
四半期包括利益	△54,310	△269,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△54,310	△269,898
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。